

¹⁸F FDGを用いたPET検査の保険適用要件表

(平成14年3月8日保医発第0308001号厚生労働省保険局医療課長通知)

疾患名	要件
1. てんかん	難治性部分てんかんで外科切除が必要とされる患者に使用する。
2. 虚血性心疾患	虚血性心疾患による心不全患者で、心筋組織のバイアビリティ診断が必要とされる患者に使用する。ただし、通常の心筋血流シンチグラフィで判定困難な場合に限るものとする。
3. 肺癌	以下のいずれかに該当する患者に使用する。 ・他の検査、画像診断により肺癌の存在を疑うが、病理診断により確定診断が得られない患者 ・他の検査、画像診断により病期診断、転移・再発の診断が確定できない患者
4. 乳癌	以下のいずれかに該当する患者に使用する。 ・他の検査、画像診断により乳癌の存在を疑うが、病理診断により確定診断が得られない患者 ・他の検査、画像診断により病期診断、転移・再発の診断が確定できない患者
5. 大腸癌	以下のいずれかに該当する患者に使用する。 ・他の検査、画像診断により大腸癌の存在を疑うが、病理診断により確定診断が得られない患者 ・他の検査、画像診断により病期診断、転移・再発の診断が確定できない患者
6. 頭頸部癌	以下のいずれかに該当する患者に使用する。 ・他の検査、画像診断により頭頸部癌の存在を疑うが、病理診断により確定診断が得られない患者 ・他の検査、画像診断により病期診断、転移・再発の診断が確定できない患者
7. 脳腫瘍	他の検査、画像診断により転移・再発の診断が確定できない患者に使用する。
8. 膵癌	他の検査、画像診断により膵癌の存在を疑うが、腫瘤形成性膵炎と鑑別が困難な患者に使用する。
9. 悪性リンパ腫	他の検査、画像診断により病期診断、転移・再発の診断が確定できない患者に使用する。
10. 転移性肝癌	以下のいずれかに該当する患者に使用する。 ・他の検査、画像診断により転移性肝癌を疑うが、病理診断により確定診断が得られない患者 ・原発巣の不明な患者
11. 原発不明癌	リンパ節生検、CT等で転移巣が疑われ、かつ、腫瘍マーカーが高値を示す等、悪性腫瘍の存在を疑うが、原発巣の不明な患者に使用する。
12. 悪性黒色腫	他の検査、画像診断により病期診断、転移・再発の診断が確定できない患者に使用する。